

---

# ライフメーカー

柚希

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ライフメーカー

### 【コード】

N3910BA

### 【作者名】

袖希

### 【あらすじ】

冴えない男がタイムマシンを手に入れ過去に飛び周り今の人生を変えようとするお話です。

## プロローグ（前書き）

小説とか書いたことないので幼稚な文章ですがお願いします。  
適当に思い付きで書いておりますので矛盾などがございましたら申し訳ないです。

## ブログ

カチャカチャ・・・

赤目「ついにできたぞ！！！！これで・・・」

俺の名前わ岩名卓哉。

今年で三十歳。

サラリーマン

彼女出来たこと無い!!年齢

友達だっていない。

趣味はネットゲとパチンコで休日はパチンコ、平日は暇さえあればネットゲ。

底辺な人生だ。

いつものように仕事から帰宅してすぐにPCを付けた。

もちろんネットゲするために。

今日も愛しい柚希ちゃんに会いに行くぞー！

ログイン後

あれ？今日は赤目さん一人かー。

卓哉「おはよう」

赤目「お、おはようさん

^^

「ちよつど良いところに来たな。」

卓哉「え？なににー？」

赤目「お前の人生変えられる物が出来たんだよ」

卓哉「どついつこと？モニターから彼女が出て来れるようになる装置とか？w」

赤目「そんなんじゃないよ。」  
「とりあえずお前んち送っとくわあ」

卓哉「ういっい」

〜数日後〜

おっ 荷物届いてるやん。

なんだっ たんだろ。

さっそく開けてみたけど使い方わかんないぞ

説明くらい書いておけよな

今日は袖希ちゃんも赤目さんもいるかな？

お、居た居たー

卓哉「おはよう」

赤目「おはようさん」

袖希「おはよう。おひさー」

赤目「アレ届いたん？」

卓哉「届いたけど使い方がわかんない><」

赤目「どうせわからないだろうしこっちで説明しようってな^^」

袖希「え？なにになにー」

「なんかあげたん？ズルイ。私にも……」

赤目「彼氏に買ってもらえよ^^」

卓哉「で、アレなんなの？」

赤目「あれはな、お前を変える装置なんだよ」

卓哉「f m……」

赤目「過去に行つて昔のお前に遭遇して現在を変えて来いよ」

卓哉「つまりタイムマシンなの？」

赤目「まあ、そんなところ」卓哉「これあれば競馬とかで大金持ちぢやん」

赤目「そういう使い方も良いけど人生そのものを変えようぜ」  
「底辺すぎて見てられないわ」

卓哉「^^;」

柚希「私もソレほしいー」

赤目「お前わ悪用するから駄目だわ」

「ぢゃ説明すんぞー」

卓哉「あい」

柚希「ちっ」

〈説明後

赤目「長かつたけどこんなところかな」



卓哉「おつかれさま」

「休日の日に使ってみるねー」

「ありがとう」

赤目「良い人生歩めると良いな」

↳数日後↳卓哉「おはよう」

柚希「おはよ」

卓哉「仕事も終わったし明日わ休日だー」

柚希「なにすんのー？」

卓哉「んー？明日わパチンコかなあ？」

柚希「またかよ。もうやめなよー」

卓哉「無理^^;」

赤目「お、来てたんか。ちょっと席を外してたから気づかなかったわ」

「てかアレさっさと使えよ？まだ使ってないだろ？」

卓哉「あつ。忘れてた。」

赤目「しねえええええ」

卓哉「^^;」

「明日休みだし明日使っよ」

（翌日）

あー 寝過ぎたわ

昼メシ作ってないのか糞ババア

まあ仕方ない。

今日は昼メシ無しで良いや。

あー、今日こそ赤目さんから貰ったモノ使わないとなー

タイムマシンとか胡散臭いけど（笑）

赤目さんにはお世話になりっぱなしだなー

今でこそ働いてるけどさ、それまで長いこと無職やってたんだ。

毎日毎日寝食以外ネットゲやりっぱなし。

その時は別のネットゲだったんだけどね。

赤目さんとの知り合ったきっかけとなるネットゲだね

ある日みんなから話があると呼ばれたんだ。

内容は簡単に書くと働け。

前々から言われてたんだけどね

今回は本気で言ってるみたいだったので真剣に考えて就職活動したんだ。

もうゲームやれないようにアイテムとかはあげたりしてね。

そして なんとか就職できて 今に至ります。

昔のこととかどうでも良いよね！

とりあえず起動してみます。

時代はどうしようかな？

赤目さんは中学生のお前に会って来い っていってたけど・・・

んー、小学生で良いや

よしっ。セッ卜完了

起動！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3910ba/>

---

ライフメーカー

2012年1月10日03時51分発行